

# ご利用案内(4月・5月)

【放映内容】…各回約 45 分

放映日	1回目	2回目	3回目	4回目
土曜日 日曜日 祝日	10:00~10:45 (ファミリー向け①) 【ライブプラ&番組】 星空オールライブ 解説(15分) かいけつゾロリ うちゅうの勇者たち (25分)	11:15~12:00 (全世代向け) オールライブ☆ プラネタリウム (星空生解説)(40分) 季節の天文イベントを解説 員がバラエティー豊かにお 伝えます。	13:30~14:15 (ファミリー向け②) 【ライブプラ&番組】 星空オールライブ 解説(15分) クレヨンしんちゃん 宇宙からの来訪者 カスカベ大パニック (25分)	14:45~ (科学番組/イベントプラ) 【ライブプラ&番組】 星空オールライブ 解説(15分) コズミック コリジョンズ (26分) 【イベントプラ】 《4/15(土)・5/20(土)》 ちょこっとプラ 親子 (20分) 《4/22(土)・5/27(土)》 ちょこっとプラ スタディ (30分) 《5/7(日)》 ちょこっとプラ ベビー (20分)
水曜日	【毎月1回】 16:30~17:00 ちょこっとプラ スタディ(30分) 土曜日と同じ内容です。詳細 は中ページのイベント案内を ご覧ください。	【希望放映】について ★一般放映以外の時間で、ご希望による放映も行って おります(団体10名以上) ★時間・内容・使用上のルールなど事前に打ち合わせ をお願いしております。まずはお電話にてお問い合 わせください ★ご希望の日時にお受けできかねる場合もございます		

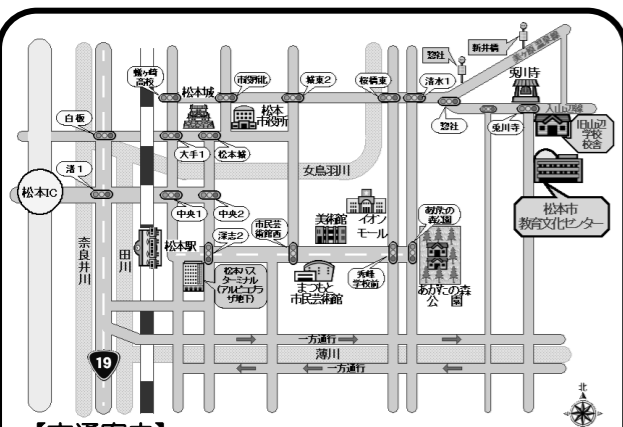
★ 5/1(月)は臨時開館で放映無料!  
※4/21(金)から電話・FAXで予約受付開始  
放映内容は下記と同じです

## 【観覧料】

高校生以上(個人)	520円
高校生以上 (団体20名以上)	410円
中学生以下	無料

- ★博物館パスポート1枚につき、保護者1名無料
- ★転入世帯優待券1枚につき、1世帯家族無料
- ★障害者手帳持参により、  
本人とその介助者1名無料
- ★市内4大学・専門学校新生は、  
博物館パスポートか学生証持参により本人無料
- ★市内在住70歳以上の方は無料
- ★その他減免あり(お問い合わせください)

## 【アクセス】



【交通案内】  
〈バス〉 松本バスターミナル 3番のりばより乗車  
美ヶ原温泉線 新井橋で下車 徒歩 15分  
〈車〉 長野自動車道松本ICより約20分  
駐車場 60台 (無料)

## 【4月から放映が変わります!】

10:00、13:30の放映回では2本の新番組を放映!  
大好評の星空解説回は「オールライブ☆プラネタリウム」と名前を変え、11:15の回におひっこし。そして、14:45の回では科学番組の他、イベント放映も行います。



©臼井儀人/双葉社・シンエイ・テレビ朝日・ADK

クレヨンしんちゃん 宇宙からの来訪者 カスカベ大パニックのほか、かいけつゾロリ うちゅうの勇者たちが始まります。ライブプラもやります。ぜひきてね!

次号は6月1日(木)頃  
発行予定です。

センター マスコットキャラ  
じゃんけんロボット

松本市教育文化センター  
〒390-0221 松本市里山辺 2930-1  
TEL:0263-32-7600 FAX:0263-32-7604  
E-mail: kyoubun@city.matsumoto.lg.jp

公式HP もみてね

★ 教育文化センター プラネタリウム通信

# ほしみる

100号まで  
残り1号!  
令和5年度も  
よろしくね!

← 令和5年度の放映案内が  
裏ページにあります

No.99 2023.4.1

## 和名でたのしもう! 春の星座

季節の夜空で見られる「星座」。現在は世界共通の88星座が使われていますが、かつては各地で独自の見立てがされていました。今回は春の星座を日本古来の呼び名(和名)で紹介します。

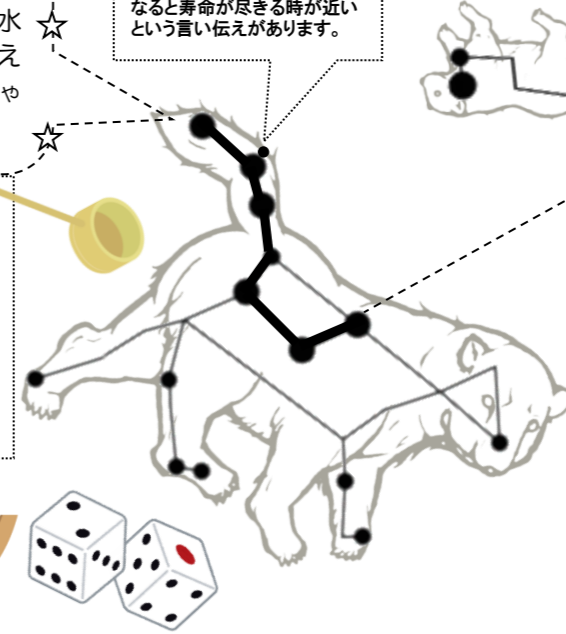
### おおぐま座・こぐま座の和名

**北斗七星**  
おおぐま座の腰から尾にある7つの星は「北斗七星」と呼ばれます。その形から水をくむ道具ひしゃくに例えられました(「斗」とはひしゃくという意味です)。

**寿命星**  
北斗七星にはよく見ると小さな添え星があります。この星は「アルコル」といい、見えなくなると寿命が尽きる時が近いという言い伝えがあります。

**北極星**  
こぐま座の尾の先にある2等星。ほぼ真北の方角に見え、他の星々が時間と共に位置を変えるのに対し、北極星はほぼ位置が固定されているので、北の方角を知る目印になります。

**ひしゃく星**  
「北斗七星」の和名で最もポピュラーなもので、日本各地で伝わっています。他にも「しやもじ星」や「船の舵星」、サイコロの目に例えた「四三(しそ)の星」などの呼び名があります。



**子(ね)の星**  
北(=子の方角)を指し示すことから呼ばれました。北の一つ星という呼び名もあります。日本など北半球の国では、星々は北極星を中心に反時計回りに動いて見えるので、「心星」や「目当て星」と呼ばれます。

### しし座の和名



**ししの大鎌**  
しし座の頭部を形作る6つの星。「?」マークを裏返したような形でしし座を探す目印となります。

**樋(とい)かけ星**  
雨樋(あまどい)は、屋根を伝う雨水を集め、地上や下水へ運ぶための筒状の設備です。雨樋を固定する金具を樋かけといい、ししの大鎌の並びを見立てました。他にも糸車に見立てた「糸かけ星」などの呼び名があります。

### からす座の和名



特徴的な四角形が目を開くからす座には、そのまま「しかく星」や「四つ星」などの呼び名があります。ほかにも「枕星」や「机星」、船の帆かけ星など豊富な和名があります。

### その他の有名な和名

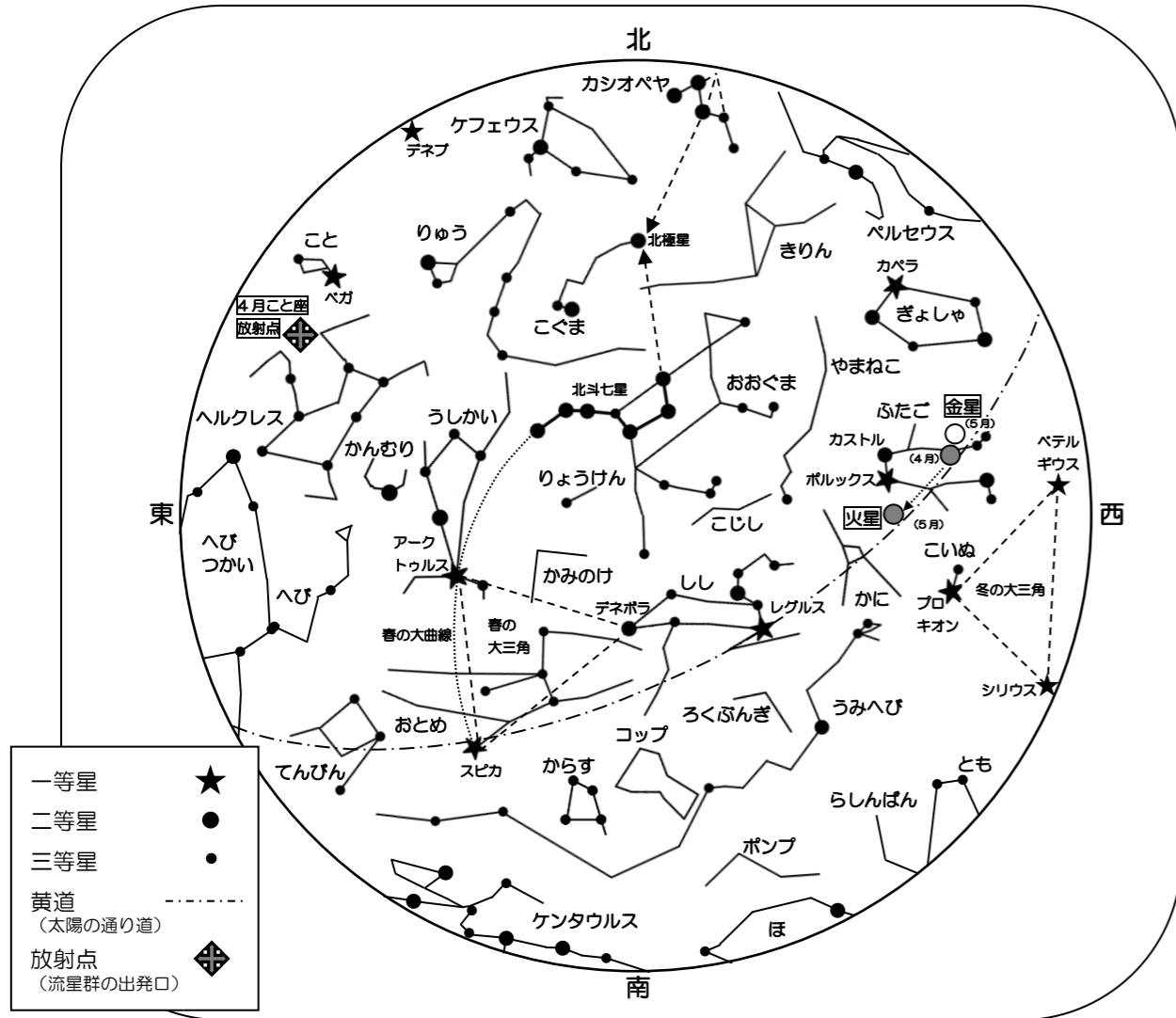
- ☆ 麦星、五月雨星(アルクトウールス)
- うしかい座のオレンジ色の1等星
- ☆ 真珠星(スピカ)
- おとめ座の白い1等星

夜空のどこにあるのかな? プラネタリウムでたしかめよう!



# 季節の星空

松本(4月中旬 22時頃 / 5月中旬 20時頃)



## 4月・5月の主な天文情報

- 4/6(木) 満月
- 12(水) 水星が東方最大離角 (日没直後、西の空)
- 16(日) 月と土星が並ぶ (3時30分頃～日の出直前)
- 20(木) 新月 (九州・四国南部などで部分日食※松本では見えない)
- 23(日) 細い月と金星が大接近 (日没後～21時30分頃)
- 4月こと座流星群が極大 (極大時 10時頃、出現期間 4/16～25)
- 26(水) 月と火星が並ぶ (日没後～真夜中頃)
- 5/6(土) 満月 / 半影月食 (2時23分頃)
- みずがめ座エータ流星群が極大 (極大時 24時頃、出現期間 4/25～5/20)
- 14(日) 月と土星が並ぶ (2時頃～日の出直前)
- 20(土) 新月
- 23(火) 細い月と金星が大接近 (日没後～22時頃)
- 24(水) 月と火星が並ぶ (日没後～23時頃)
- 29(月) 水星が西方最大離角 (日の出直前、東の空)

## ☆☆☆プラネタリウム 4月・5月イベント投映のご案内☆☆☆

- ※当日受付(先着順)で開催いたします。開始10分前から受付いたします。
- ※イベントの定員は90人ですが、状況により変更がございます。
- ※その他最新の情報は市公式ホームページ、ツイッターをご覧ください。

### ☆ちよこっとプラネタリウム 親子 4/15(土)・5/20(土)

- 小さなお子さま向けのやさしいおはなしや星座番組の投映をします。
- ☆時間：14:45～15:05 ☆観覧料：無料
- ☆テーマ：4月「しし座と4月の星空」 / 5月「おとめ座と5月の星空」

### ☆ちよこっとプラネタリウム スタディ ①4/22(土)・26(水) ②5/24(水)・27(土)

- 毎月のテーマごとに、学校で学習する内容を散りばめた投映です。
- 小中高大に通う方や教職員はもちろん、どなたにもご参加いただけます。
- ☆時間：土曜日→14:45～15:15 / 水曜日→16:30～17:00 ☆観覧料：無料
- ☆テーマ：4月「望遠鏡で夜空はどう見えるの?」 / 5月「太陽は1日や1年でどう動くの?」

### ☆ちよこっとプラネタリウム ベビー 5/7(日)

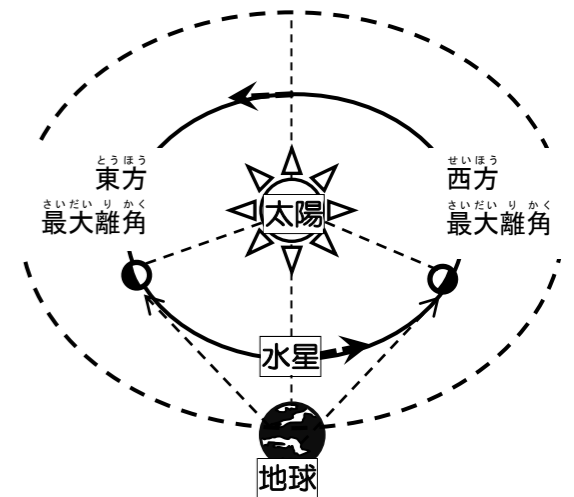
- 乳幼児のいるご家族向けに、気がねなくゆったりと星空を眺めていただきます。
- ☆時間：14:45～15:05 ☆観覧料：無料

## 4月・5月の天文ハイライト

4月と5月に起こる天文現象をいくつかご紹介いたします。

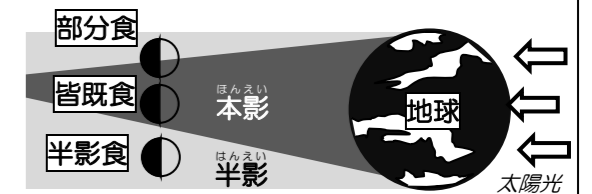
### ①水星の最大離角

最大離角とは、地球から見たときに内惑星(水星と金星)が太陽から最も離れて見える時です。水星が、4/12(水)には東方最大離角、5/29(月)には西方最大離角となります。太陽に近い位置で公転する水星は、地球から見ると太陽に近い位置にあることが多く、観察が難しい惑星です。しかし離角の時は太陽から比較的離れた位置にくるため観察しやすくなります。まぎらわしいのですが、東方最大離角の時は日没直後の西の空、西方最大離角のときは日の出直前の東の空に見えます。



### ②半影月食

月食は、満月が地球の影に入り込む現象です。地球の影には、濃い影の「本影」と、本影を取り囲む薄い影の「半影」があり、5/6(土)に起こるのは半影に入り込む半影月食です。半影は薄いいため、一見すると月食が起こっているように見えないかもかもしれません。



### ③流星群の極大

極大は天体の活動が最も活発になるときであり、特に流星群の場合は最も流れ星がたくさん見える時です。4/23(日)は4月こと座流星群、5/6(土)はみずがめ座エータ流星群が極大となります。今回はいずれも1時間当たりの出現数が10個前後の小規模な流星群ですが、8月には3大流星群の1つ「ペルセウス座流星群」の極大が控えています。